

かいけ心正こども園では、今年度の園運営（令和2年度教育推進の重点と実践）について職員が自己評価を行いました。その結果と取り組み状況についてお知らせします。

1. 令和2年度に定めた重点項目に取り組むにあたり設定した学校評価の具体的目標

学校評価の趣旨を理解し自己評価を行うことにより、職員自らが客観的に自園の教育・保育を振り返り、施設等の改善、教育保育内容の改善に取り組んでいくための姿勢を身につける。

2. 評価項目の達成及び取り組み内容

職員にアンケートを実施し、各自が各項目について評価をしたものを総合的に判定しました。

【評価の基準】

A) 十分達成されている B) 達成されている C) 取り組まれているが、成果が十分でない D) 取り組みが不十分である

【結果の基準】 肯定的評価（A+B） A：85%以上 B：75%以上 C：65%以上

| 評価項目 | 取組内容 | 結果 | 理由 |
|--------------------------------------|---|---|--|
| 1 園の教育方針・内容 | 1 園訓・教育理念・教育方針のもと、0歳児から就学前までの「目指す子どもの姿」を具体的にイメージすることができる。 | B | <ul style="list-style-type: none"> 園訓・教育理念・教育方針をしっかりと理解し、目指す子どもの姿をイメージし、概ね活動を行うことが出来ている。今後も日頃より園長（不在時代理者）が理念を語り、職員自身も具体的にイメージできるようにする。 |
| | 2 園の全体計画及び教育課程は、認定こども園教育・保育要領を踏まえ園の理念に則したものになっているか、教職員間の共通理解のもと、定期的に見直しを行うようにしている。 | B | <ul style="list-style-type: none"> 園の全体計画や教育保育課程、年間計画等は、定期的に見直している。 文章上で理解はできていても、実際の場面で園児の育ちの把握には、教職員の経験年数によって差があるので、月案会で全体計画と照らしながらしっかりと情報共有をしていきたい。 |
| | 3 園の方針や特色を指導計画や保育に生かそうとしている。 | A | <ul style="list-style-type: none"> 毎月の指導計画の会議では、各年齢の保育実践を振り返り、園の方針や特色等を生かせるよう計画し、その都度、反省や評価を行っている。 |
| 2 職員の職務 | 4 全職員がコンプライアンスに関心を持ち、理解に努めている。 | B | <ul style="list-style-type: none"> 採用時に、コンプライアンスについての個別研修や必要に応じて研修を行うようにし、職員会でもコンプライアンスの知識を得るように努めている。 |
| | 5 全職員がチームの一員としての自覚を持ち、共通理解を心がけている。 | B | <ul style="list-style-type: none"> 朝礼や終礼、全体職員会などでの情報共有や共通理解などは、時差出勤等の働き方により、タブレットを活用し行っている。 |
| | 6 全職員が様々な研修会に、積極的に参加している。 | B | <ul style="list-style-type: none"> 今年度の前半は、新型コロナウイルス感染予防のため、予定していた研修が中止になることが多かった。後半は、オンライン研修等にできるだけ参加し、園全体での資質向上に努めてきた。 |
| | 7 全職員が、言葉遣いや立ち居振舞いなどに気を配り、子ども達のお手本としての姿を心掛けている。 | B | <ul style="list-style-type: none"> 子どものお手本として心がけるようにしているが、まだ十分でない部分も見られる。 今年度は、「良い生活習慣」リーダーを中心に、一人ひとりが教育者であるという意識を持ち、職員間でも引き続き声かけをしながら実践していきたい。 |
| 8 園の教育方針や考え方について、保護者に分かりやすく伝えている。 | B | <ul style="list-style-type: none"> 園長便りや学年便り等を定期的に配布し、園の考えや思いを保護者に伝えるように努めている。 また、HP等も活用しながら、幅広くよりわかりやすく伝えられるようにしていきたい。 | |

| | | | | |
|----------------|----|--|---|---|
| 3 地域交流・施設管理 | 9 | 保護者のニーズの把握につとめ、職員間で共通理解をし、要望や苦情に適切な対応をはかっている。 | B | <ul style="list-style-type: none"> 管理職を含めた情報共有を行い、保護者の方の要望等にも素早い対応が出来るように努めている。 職員間でしっかりと共通理解を持ち、園の方針等を十分に伝えていけるよう、今後も努めていきたい。 |
| | 10 | 小学校や公民館など地域との連携につとめている。 | C | <ul style="list-style-type: none"> 今年度は、新型コロナウイルス感染予防のため、例年行っていた地域との連携がほぼ実施できなかったが、今後はオンライン等での交流も検討していきたい。 毎月、小学校や中学校、公民館と便り等の交換は引き続き行い、情報交換に努めている。 |
| | 11 | 園が行っている子育て支援について具体的な形や内容を理解し、職員全体で協力して行っている。 | C | <ul style="list-style-type: none"> 今年度は、新型コロナウイルス感染予防のため、ほぼ実施できなかったが、感染症対策をしながら実施できるようにしていきたい。 |
| | 12 | 広く地域の方々に園の教育理念や教育方針を理解してもらえるように、園の情報をHP等で常にわかりやすく発信している。 | A | <ul style="list-style-type: none"> 今年度は、新型コロナ感染予防のため、参観日等を行うことができなかったため、できる限り子どもたちの様子をHPや動画を配信することに努めてきた。 また、テレビやラジオ、配布物等で園の様子を地域に発信するよう心がけた。 |
| | 13 | 様々な防災対策を進め、防災についての知識や訓練をおこなっている。 | A | <ul style="list-style-type: none"> 避難訓練年間計画に沿って取り組み、職員および園児の安全教育や防災意識を高めるように努めている。 引き渡し訓練や職員の防火訓練も定期的実施している。 |

3. 学校評価の具体的目標や取組み内容の総合的評価結果

| 結果 | 理由 |
|----|--|
| B | <ul style="list-style-type: none"> 学校評価における職員の自己評価を毎年実施することで、職員ひとりひとりが自己点検・自己評価に取り組み、各分担職務を振り返ることができた。また、園全体を見つめ直し頑張っているところや次年度への課題を見つける良い機会となっている。 結果の欄にBがついている項目については、職員の共通理解・共通意識が重要と感じられる部分が課題と考えられるので、職員全体でしっかり話し合いを持ち、共通理解が出来るように心がけていきたい。 毎年12月に、保護者の方に、学校評価アンケートにご協力いただき、その結果を見ていくと、園に対しておおむね理解を得られているように感じられた。今後も、引き続き行事または学校評価アンケート等を定期的実施し、保護者の意見や感想を聞く機会を設けて、園運営の参考にしていきたい。 コロナ禍の中で、様々な行事の中止や変更が余儀なくされた。生活様式も日々変化している中で、感染症対策を重点に置き、子どもたちに負担をかけず、心の面と成長の発達を守ることを最優先として今後も努めていきたい。 子育て支援については、今年度は、新型コロナウイルス感染予防のため、園開放が実施できなかった。しかし、来園できない代わりにHPや動画配信など違う形でのお知らせに変更することで、HP等の広報媒体に意識が広がってきている。今後も、新型コロナ感染予防をしながら、子育て支援センターとして、未就園児の交流の場所をどのように提供できるか検討していきたい。 |

4. 令和3年度の重点項目

- ① 新しい時代に必要とされる認定こども園作りとして、子どもの最善の利益のために、幼児教育・保育の充実を目指し、教育的特色の強化を図る。
- ② 「かいけ心正こども園」の一員として、質の高い幼児教育の提供のための環境整備に努める。
- ③ 「地域の総合子育て支援センター」として保護者や地域から理解され、安心安全な施設となるよう努める。